



2022

健康経営優良法人

Health and productivity

ホワイト500

キリングroup5社が「健康経営優良法人 2022（ホワイト500）」認定を6年連続で取得

キリンホールディングス株式会社

2022年03月09日

キリンホールディングス株式会社（社長 磯崎功典）は、保険者と連携して特に優良な“健康経営”を実践している法人として、3月9日（水）に経済産業省と日本健康会議により、6年連続で「健康経営優良法人2022（ホワイト500）」の認定を受けました。

今年もキリンホールディングス株式会社、キリンビール株式会社（社長 堀口英樹）、キリンビバレッジ株式会社（社長 吉村透留）、メルシャン株式会社（社長 長林道生）、協和キリン株式会社（社長 宮本昌志）が認定を受けました。

キリングroupは長期経営構想「キリングroup・ビジョン2027」を策定し、「食から医にわたる領域で価値を創造し、世界のCSV※1先進企業となる」ことを目指しています。また、その実現に向け、CSV経営のもと、重点課題である「健康」「コミュニティ」「環境」「酒類メーカーとしての責任」に一層高いレベルで取り組んでいます。

また、キリングroupは、CSV経営の中長期アクションプラン「キリングroupCSVコミットメント」に基づき、重点課題の一つである「健康」について、柔軟な働き方を実現する制度や施策の推進、従業員のメンタルヘルスや生活習慣病予防への取り組み、お酒との付き合い方の啓発などに取り組んできました。

今後も、「健康経営」の実現に向けて、キリングroupならではの強みを生かした「ヘルスサイエンス領域」を育成するとともに、お客様に「健康」をお届けする企業として従業員が積極的に健康づくりを行い、一人ひとりが明るく生き生きと働きがいを高め健康な状態と安全に働ける環境や機会をつくっていきます。また、引き続きメンタルヘルスや生活習慣病予防に取り組むとともに、健康リテラシーの向上を目指し、酒類メーカーとしても従業員の適正飲酒が社会の手本となる取り組みを推進していきます。

※1 Creating Shared Valueの略。お客様や社会と共有できる価値の創造



キリングroupは、自然と人を見つめるものづくりで、「食と健康」の新たなよるこびを広げ、こころ豊かな社会の実現に貢献します。

「キリングroup CSVコミットメント」

https://www.kirinholdings.com/jp/impact/csv_management/commitment/

キリングroupの「健康経営」に向けた考え方

・2017年には従業員をはじめとしたステークホルダーに向けて「健康宣言」を発信しました。

https://www.kirinholdings.com/jp/impact/files/pdf/health_declaration.pdf : 55KB

・お客様へ「健康」をお届けする企業として、従業員が積極的に健康づくりを行う環境・機会を作り、メンタルヘルスや生活習慣病予防に取り組むとともに、酒類メーカーとして従業員の適正飲酒が社会の手本となるよう取り組んでいます。その結果、従業員の疾病予防にとどまらず、活力の維持・向上を通じて、その先にある新たな価値の創造につながっていると考えています。

推進体制

「健康経営」を推進するにあたって、2022年より①対象会社※2におけるプレゼンティーズム※3の調査スコア②対象会社※2における適正体重維持者率③国内グループ事業会社におけるAUDIT（オーディット）※4 8点未満の従業員の割合④LTIR※5の4つの指標を定め、新たに「キリングroup健康経営推進会議」を設置して、グループ横断でPDCAサイクルを推進する環境を整備しました。

※2 キリンホールディングス株式会社／キリンビール株式会社／キリンビバレッジ株式会社／メルシャン株式会社／協和発酵バイオ株式会社／協和キリン株式会社

※3 健康の問題を抱えながら仕事を行っている状態のこと

※4 WHO（世界保健機関）の調査研究により作成された、アルコール依存症のスクリーニング（分類）テスト。全部で10項目の設問から成り、各項目の合計点（最大40点）で飲酒問題の程度を評価する。0~7点で「問題飲酒はないと思われる」、8~14点で「問題飲酒はあるが依存症には至らない」、15点以上で「依存症が疑われる」と判定される

※5 休業災害度数率

直近の主な取り組みについて

【セミナー／研修／キャンペーンなど】

・「食と健康」を経営理念に掲げているキリングroupの従業員の、体の中からの健康をサポートする取り組みとして、「免疫ケア習慣キャンペーン」を実施。その中で、免疫ケアを習慣化して従業員本人の生活習慣を見直し、健康意識を向上させる「健康セミナー」を開催

・「スロードリンク」の実践により心豊かで幸せな人生につながることを伝えるべく、“お酒の時間をゆっくりと楽しみ、だれかと語り合いながら、食事のおいしさによるこび、ほどよく飲んで、スマートに心地よく過ごす”「スロードリンク」の研修を実施

・AUDIT検査および適正飲酒研修を実施

・メンタルヘルスの取り組みとして、基本的なラインケア※6の注意点に加え、リモートワーク下でのマネジメントのポイントを伝える「ラインケア研修」を実施

・従来の取り組みにキリングroupならではの取り組みを加えて「健康経営」を加速させるため、「グループ健康経営推進会議」を軸に、グループ横断でPDCAを推進する環境を整備し、取り組みを強化

※6 日常的に従業員と接する現場の管理者が行うメンタルヘルスケア

【社内向け情報発信】

・キリングroup従業員向けインターナルブランディングWebサイト「KIRIN Now」にて「健康経営」について分かりやすく解説するコンテンツを発信

・ストレッチ等の運動習慣支援のため、定期的に関連動画を配信するとともにライブラリーを設定

・社内イントラネットにて、定期的メンタルヘルスを中心とした「健康」に関する情報を継続的に発信

【その他】

・日本初※7の免疫機能の機能性表示食品「iMUSE（イミューズ）」ブランドの商品を生産や物流部門をはじめ業務上出勤が必要となる従業員に配布して、供給責任を果たす従業員の免疫ケアをサポート

・外部の健康支援Webサービスや、健康保険組合が発行する機関誌で食関連の記事を配信

※7 免疫機能の機能性表示食品として届出公表された日本初のブランド

※ニュースリリースに記載されている内容は、報道発表日現在の情報です。お客様がご覧いただいた時点で、情報が変更（生産・販売が終了している場合や、価格、仕様など）されている可能性がありますのであらかじめご了承下さい。